

活動レポート

日本技術士会北海道本部 社会活動委員会

北海道スタンダード研究委員会

文責：北海道スタンダード研究委員会 幹事長 奈良 照一

北海道スタンダード研究委員会の活動紹介

1. 「北海道スタンダード研究会」の目的

当研究会は、北海道に住む我々“北海道人”が、北海道らしさ・北海道人の考え方・気質など北海道そのものを探求し、その上で“北海道のあるべき姿”“北海道の自立”“北海道の役割”などについて幅広い分野で議論を交わしながら“北海道が元気になる”様々な提案を道内外に、そして未来に向けて発信していくことを目指しています(図-1)。

同時に、この活動を通じて北海道の明日を担う人材を育成していきたいと考えています。

2. 当研究会の活動方針

当研究会の活動方針は、大きく次の2つです。

- 北海道らしい考え方や提案を研究するために有識者を招いた勉強会、講演会、WSの開催
- 北海道を元気にする提案をまとめた「(仮)北海道スタンダード提言書」を成果報告として発行

3. 当研究会の運営体制

当研究会の運営体制は次のとおりです。また現在の会員数は92名です。

○平成23年6月27日発足当初の運営体制

代表	天沼 宇雄	幹事	樋詰 透
副代表	正岡 久明	幹事	米川 康
副代表	丹治 和博		
幹事長	大槻 政哉		

○現在の運営体制(令和4年～)

代表	大槻 政哉	特別顧問	天沼 宇雄
副代表	樋詰 透	顧問	正岡 久明
副代表	米川 康	顧問	丹治 和博
幹事長	奈良 照一		
副幹事長	市橋 加代		

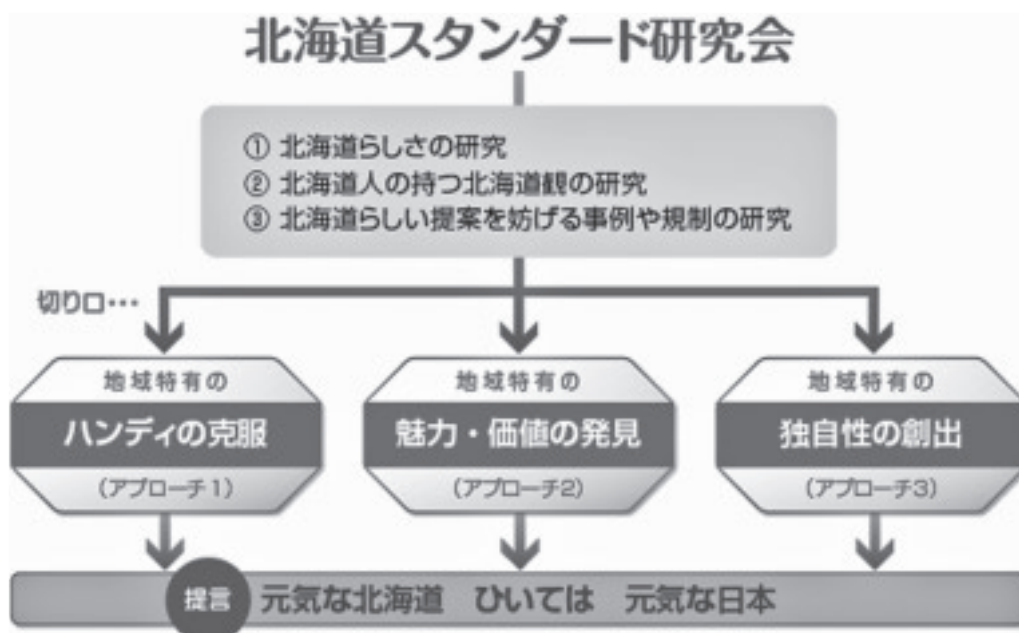


図-1 当研究会の活動フレーム

4. これまでの活動紹介

当研究会では毎年 1 ～ 3 回程度の講演会/勉強会やワークショップ等を開催しています。

平成 23 年 6 月 27 日の発足とあわせて開催した第一回講演会では、「“北海道の逆襲” 北の大地から立ち上がれ！」と題し、「北海道の逆襲」の著者である井上美香様にご講演いただきました。

紙面の都合上、これまで開催してきた全ての講演会等は記載できませんので、以下に直近 7 年間の活動をご紹介します。

表-1 当研究会の最近の活動状況

H30	講演「北海道観光におけるアウトバウンドとインバウンド」 阿部晃士様(株式会社 JTB 北海道事業部)
	講演「『災害に強いまち』を『観光』がつくる」 木本晃様(株式会社 北海道二十一世紀総合研究所・特任審議役)
	講演「アジア諸国の人材と日本・北海道の可能性」 三城雄児様(株式会社 JIN-G・代表取締役社長、ビジネス・ブレイクスルー大学・准教授)
R1	講演「北の文化の可能性」 河崎秋子様(羊飼い・作家)
	講演「北の芸術」 吉崎元章様(札幌文化芸術交流センター・SCARTS プログラムディレクター)
	講演「北海道のモビリティ ～試される危機突破力～」 後正武様(株式会社東京マネジメントコンサルティング・代表取締役、ビジネス・ブレイクスルー大学院・教授)
	ワークショップ「本気でベトナムの学生を北海道に呼ぼう！」 ファシリテータ：三城 雄児 様(JIN-G 社長)
R2	講演「日本そして北海道のあり方と役割～第一部：海からみた領土問題(北方領土問題を含む)、第二部：海を守る日本」 山田吉彦様(東海大学海洋学部・教授、東海大学 静岡キャンパス長(学長補佐))

R3	講演「心に火をつけるセッション～隊長の登山録～」 神保拓也様(株式会社トーチリレー・代表取締役(隊長))
R4	講演「教育の今と北海道の未来～「ほっかいどう学」の目指すもの～」 新保元康様(認定 NPO 法人ほっかいどう学推進フォーラム理事長)
	講演「自己認識力&自チーム認識力の強化で組織の問題解決を考える～道内企業の組織力強化に必要なスキルを学ぶ!～」 三城雄児様(株式会社 JIN-G・代表取締役、ビジネス・ブレイクスルー大学・准教授)
R5	講演「次の一步を踏み出すための、マーケティング・アプローチ “自社の価値” を基軸に考える持続可能な経営とは」 吉田聡子様(北海道クリエイティブ株式会社・代表取締役)
R6	講演「永遠に終わらない会社を目指して～北海道の魅力と可能性～」 南雲二郎様(八海醸造株式会社・代表取締役)

5. 当研究会の今後について

当研究会では、“北海道が元気になる” ために必要なテーマで講演会や勉強会、ワークショップ等を開催し、当研究会会員の皆様と共に学びながら、そこで得た知見を道内外に発信し、この活動を通じて北海道の明日を担う人材育成にも寄与していきたいと考えています。

引き続き“北海道を元気にする” 提案を行うための活動をして参りますのでぜひ当研究会の活動にご参加いただければと思います。

HP アドレス：

<https://www.ipej-hokkaido.jp/hokkaido-std/>